

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: ペンギンシール2500・2570専用防かび剤
会社名: サンスター技研株式会社
住所: 山梨県南アルプス市宮沢181-1
担当部門: 品質保証部
電話番号: 055-284-3801
用途及び使用上の制限: 防カビ剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体: 区分3
急性毒性(経口): 区分5
急性毒性(吸入・蒸気): 区分4
皮膚刺激性: 区分3
眼刺激性: 区分2B
生殖細胞変異原性: 区分2
生殖毒性: 区分1B
特定標的臓器(単回暴露): 区分1(中枢神経系、腎臓、肝臓、精巣)
特定標的臓器(反復暴露): 区分1(精巣、造血系)

ラベル要素

絵表示又はシンボル: 炎 感嘆符 健康有害性



注意喚起語:
危険有害性情報:

危険
引火性液体および蒸気
飲み込むと有害のおそれ
吸入すると有害
軽度の皮膚刺激
眼刺激
遺伝性疾患のおそれの疑い
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
長期にわたるまたは反復暴露により臓器の障害
使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
容器を密閉しておくこと。
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。
防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他の機器を使用すること。
呼吸用保護具/保護手袋/衣類/保護眼鏡/保護面を着用すること。
容器および受器を接地すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
火災を発生しない工具を使用すること。
粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

注意書き:

3. 組成、成分情報

物質

単一製品・混合物の区別: 混合物
含有成分: イミダゾール系化合物
官報整理番号(化審法): 登録有
CAS No.: 登録有

4. 応急処置
- 目に入った場合： 清浄な水で最低15分間目を洗浄した後、刺激が続けば眼科医の手当てを受けること。洗浄の際、まぶたを指で開いて目のすみずみまで水がよくゆきわたるように洗浄する。
- 皮膚に触れた場合： 汚染された衣服は脱ぎ捨てる。製品の触れた部分を水で洗浄し、中性石鹼を使ってよく洗い流す。外観に変化が見られたり、痛みが続くときは、直ちに医療機関の処置を受ける。
- 大量に吸入した場合： 患者を直ちに空気の新鮮な場所へ移し、安静保温につとめ速やかに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合： 直ちに嘔吐させ、医師の指示を受け、胃を洗浄する。
5. 火災時の処置
- 消火方法： 消火作業は風上から行ない、保護具を着用する。
- 消火剤： 水、粉末、泡末、炭酸ガス、乾燥砂
6. 漏出時の処置
- 作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業しない。当該漏出液をおがくず、ウェス、砂などで吸収させ空容器に回収する。大量の場合は土砂などで流れを止め、できるだけ空容器に回収する。この場合、河川、湖沼、海域、下水等に排出されないように十分注意する。
7. 取扱い及び保管上の注意
- 取扱い： 火気厳禁、漏洩の防止、接触、吸入防止の為の個人保護具着用。
- 保管： 直射日光を避け、密栓して冷暗所に保管する。
8. 暴露防止及び保護措置
- 管理濃度： 設定されていない。
- 許容濃度： 設定されていない。
- 換気装置： 屋内作業の場合は、局所排気装置を設置することが好ましい。取り扱い場所の近くに、安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明示する。
- 保護具： 呼吸用保護具、保護眼鏡、防災面、保護手袋、長靴等を着用する。
9. 物理的及び化学的性質
- 外観： 淡褐色透明液体
- 溶解性： 極性溶剤に可溶
- 引火点： 45°C(密閉式：エチレングリコールモノエチルエーテルの引火点)
- 発火点： 238°C(エチレングリコールモノエチルエーテルの発火点)
10. 安定性及び反応性
- 安定性・反応性： 通常取り扱いにおいて安定。
11. 有害性情報
- 皮膚刺激性： 刺激あり
- 急性毒性： 経口 LD50 > 2, 000mg/kg(ラット)
- 変異原性： 陰性(Ames)
12. 環境影響情報
- 魚毒性： データなし
13. 廃棄上の注意
- 廃棄する場合は、焼却(大気汚染防止法に定めるところによる)するか、産業廃棄物処理業者へ委託する。
14. 輸送上の注意
- 国連分類： 非該当
- 国連番号： 非該当
- 運搬は、消防法他、関係法規の定めるところによる。車両等によって運搬する場合には、荷送人は運送の注意を行なう。運搬に関しては、容器に漏れが無いことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にする。

15. 適用法令

消防法： 危険物：第4類第2石油類
化管法： 平成20年11月21日公布の化管法施行令に基づく
第1種指定化学物質：該当
エチレングリコールモノエチルエーテル 88～92%
ドデシルベンゼンスルホン酸：5～7%
第2種指定化学物質：該当
メチル=ベンゾイミダゾール-2-イルカーバメート 3.6%
労働安全衛生法： 通知物質(第57条の2第1項の関係)：該当
エチレングリコールモノエチルエーテル 88～92%

16. その他

危険性、有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて一般的な取り扱いを前提にして作成してありますが、ご需要家各位は、これを参考にして自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置をお取り下さるようお願い致します。